安全にお使いいただくために

本製品をお使いいただく前に、本書をお読みください。

HL-5440D/5450DN/6180DW
MFC-8520DN/8950DW

凡例

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この安全ガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

表示アイコンの説明

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

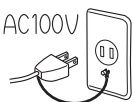
	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。		「水ぬれ禁止」を示しています。
	「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。		「さわってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「アルコールなどの有機溶剤や液体を使用してはいけないこと」を示しています。		
	「必ずアース線を接続すること」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。		「感電の危険があること」を示しています。
	「特定しない危険通告」を示しています。		「やけどの危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。

- 本書および取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）へご連絡ください。
- 本書には、お客様がお買い上げの製品に該当しない記述が含まれている可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの一切の損害（純粋経済損害を含む）につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。
- 本書はなくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

Version 0 JPN

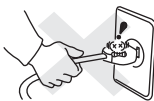
電源や機器の配線について

警 告

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。
DC 電源やインバータ（DC-AC 変換装置）を接続して使用しないでください。火災、感電の原因になります。
本製品を接続するコンセントが AC 電源または DC 電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

国内のみでご使用ください。
海外ではご使用になれません。

電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災や故障の原因となります。
傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

本製品内部には高圧電流が流れています。本製品の内部を清掃するときは、電話機コード（レーザー複合機のみ）を外した後、電源コードを抜いてください。また電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。火災や感電、故障の原因となります。

電源コードを破損するようなことはしないでください。
以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 加工する
- 無理に曲げる
- 高温部に近づける
- 引っ張る
- ねじる
- たばねる
- 重いものをのせる
- 挟み込む
- 金属部にかける
- 折り曲げをくり返す
- 壁に押しつける

本製品を電源コードの上にのせないでください。

雷が激しいときは、本製品にさわらないでください。感電の原因になります。

アース線を取り付けてください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本製品を守るため、アース端子にアース線を取り付けてください。
アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチを OFF し、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。

■取り付けられるところ

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第３種）が行われているアース端子

■絶対に取り付けてはいけないところ

- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管

同梱されている電源コードは、本製品専用です。本製品以外には使用しないでください。
また、同梱されている電源コード以外の電源コードを本製品に使用しないでください。

本製品の電源プラグに液体、金具を落とさないでください。火災や感電、故障の原因となります。

本製品を清掃するときは、必ず（電源を OFF にし、）コンセントから電源コードを抜いてください。火災や感電、故障の原因となります。

延長コードを使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を乾いた布で清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

注 意

本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。
緊急時に容易にアクセスできるように本製品はコンセントの近くに設置してください。

いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。

! 重 要

電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などの高電圧機器や携帯電話の充電器と同じ電源は避けてください。ノイズが発生したり、本製品の操作に不具合を生ずることがあります。

このような場所に置かないで

警 告

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障や変形の原因となります。

水のかかる場所や湿度の高い場所
台所、ふろ場や加湿器などのそばに設置しないでください。

火気や熱器具、揮発性可燃物、アルコール、シンナーなどの近くには設置しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

本製品の上に次のような物を置かないでください。これらが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電、故障の原因となります。製品内部に入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

- ネックレス、ブレスレットなどの金属物
- コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器

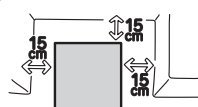
医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所には設置しないでください。漏電による感電火災や故障の原因となります。
本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80%

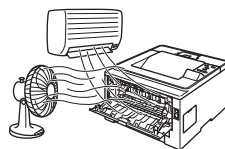
本製品を以下の場所に設置しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 温度の高い場所、暖房設備などの近辺
- 直射日光が当たるところ
- 調理台近くなど油飛びや湯気の当たる場所
- テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所
- ほこりや鉄粉、湿気の多い場所
- 風通しの悪い場所
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上
- カーテンに近い場所

注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

壁の近辺
本製品を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。

風が直接当たる場所
扇風機、クーラー、換気口など

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因になることがあります。

換気の悪い場所
換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。（認定基準については、⇒ 11 ページを参照してください。）
快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

! 重要

故障や変形の原因となります。

いちじるしく低温な場所には設置しないでください。	**磁気の発生する場所** テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど

もしもこんなときには

⚠ 警告

下記の状況でそのまま使用すると火災や感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がしたとき

すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。
また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

本製品を落としたり、破損したとき

電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。

電源プラグや電源コード差込口に水などの液体がかかったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

内部に異物が入ったとき

電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

内部に水が入ったとき

本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。
万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。
また、製品内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落とさないでください。これらが製品内部の部品に接触すると、火災や感電の原因となります。万一、これらが製品内部に入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

その他のご注意

警告

故障や火災、感電、やけど、けがの原因となります。

分解や改造はしないでください。
修理などはお客様相談窓口にご相談ください。火災、感電の原因となります。法律で罰せられることがあります。

火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。

本製品および接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。
変形・溶解して、感電や火災の危険性があります。

本製品に水や薬品などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。

本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。

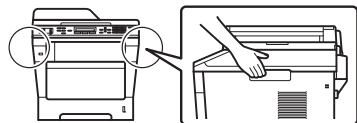
心臓ペースメーカをお使いの方は、異常を感じたときは本製品から離れてください。

本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。
火災・感電の原因となります。

可燃性スプレーの例
- ほこり除去スプレー
- 殺虫スプレー
- アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- アルコールなどの有機溶剤や液体

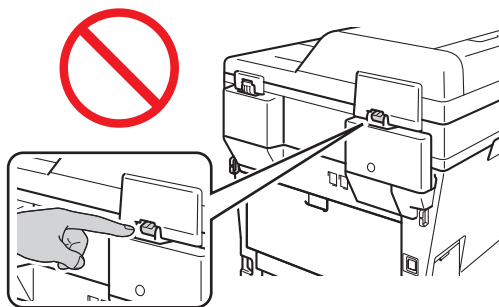
製品の掃除のしかたは、ユーザーズガイドをお読みください。

MFC-8950DW の重量は、記録紙を含め 20kg 以上です。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず 2 人以上でお持ちください。また、本製品を置くときには、指をはさまないように注意してください。
増設記録紙トレイを使用している場合は、本製品と増設記録紙トレイを別々に持ち運んでください。

レーザー複合機を持ち運ぶときは、図のように本製品の両脇の取っ手を持ってください。本製品の底面を持たないでください。

本製品を使用した直後は、内部がたいへん熱くなっています。
フロントカバーやバックカバーを開けるときは、グレーの部分には絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。

⚠ 注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

スキャナーカバーを開閉するとき、図に示すところに指や手などをはさまないようにしてください。（レーザー複合機のみ）

長期間不在にするときは、安全のためにも電源コードをコンセントから抜いてください。

本製品の上に乗ったり、強く押さえたりしないでください。
倒れたり、壊れたり、ガラス部分（レーザー複合機のみ）が割れたりして、けがをするおそれがあります。

本製品に付いている乾燥剤は、お子様が誤って食べないようにご注意ください。

- 乾燥剤を飲み込んでしまった場合
  口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。
  すみやかに医師の診察を受けてください。
- 乾燥剤が目に入ってしまった場合
  直ちに流水でよく洗ってください。
  刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

! 重 要

故障や変形の原因となります。

落下、衝撃を与えないでください。

動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。

本製品の前方には物を置かないでください。
記録紙の排出の妨げになります。

本製品の上に物を置かないでください。

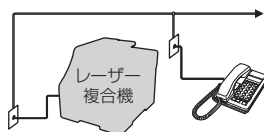
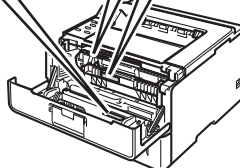
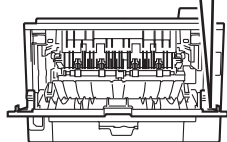
指定以外の部品は使用しないでください。

電話会社の支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがあります。最寄りの電話会社の支店、営業所へご相談ください。（レーザー複合機のみ）

海外通信をご利用になるとき（レーザー複合機のみ）
回線の状況により正常な通信ができない場合があります。

本製品に貼られている操作や製品番号が記載されたラベル類は、はがさないでください。

梱包されている部品は必ず取り付けてください。

ブランチ接続（並列接続）はしないでください。（レーザー複合機のみ）
１つの電話回線にブランチ接続（並列接続）すると通信エラーなどの原因になりますのでおやめください。

本製品の内部に貼られているラベルは、はがさないでください。

取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のため設置場所を変えるなどして互いに干渉が起きないようにしてください。

電波障害時の対処
本製品の近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

- 製品をテレビから遠ざける
- 製品またはテレビなどの向きを変える
- 製品をコードレス電話の親機から遠ざける

停電がおきたときは

! お願い

次のデーターは不揮発性メモリに保存していますので停電しても保持されます。

- 送信メモリ文書
- 通信管理レポート
- 受信メモリ文書
- 各種登録・設定の内容
- ワンタッチダイヤル
- 短縮ダイヤル
- グループダイヤル

※ 保持される時間は、使用条件によって異なります。

停電中は使用できません。
本製品はAC 電源を使用しているため、停電時は使用できなくなります。

停電復旧時について
日付と時刻などの再設定をしてください。

記録紙について

! お願い

使用する記録紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。

保管は直射日光、高温、高湿を避けてください。

トナーについて

⚠ 警 告

ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

⚠ 注 意

トナーカートリッジを無理に開けないでください。
トナーの粉末が漏れ出すおそれがあります。

トナーの粉末が漏れ出した場合には、トナーの粉末の吸引および皮膚への接触は避けてください。

トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
万が一、お子様がトナーの粉末を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

トナーの粉末に接触した場合の対処

●衣服や皮膚に付着した場合
石けんを使って水でよく洗い流してください。

●吸引した場合
新鮮な空気があるところへ移動し、大量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があるときは、医師の診察を受けてください。

●飲み込んだ場合
口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。
すみやかに医師の診察を受けてください。

●目に入った場合
直ちに流水でよく洗ってください。
刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

規格について

物質エミッションの放散に関する認定基準

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております TN-53J/TN-56J/TN-59J を使用し､印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

VCCI 規格

この機器は、クラス B 情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラス 1 レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明の恐れがあります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線 LAN ご使用時のご注意（無線 LAN 搭載モデルのみ）

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）へお問い合わせください。
3. その他､本製品から電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは､ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意（無線 LAN 搭載モデルのみ）

・無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
・その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
・メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピューターウィルスなどを流しデーターやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

・本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
・セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

電波の種類と干渉距離（無線 LAN 搭載モデルのみ）

2.4 DS4/OF4

「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）
「OF」：変調方式が OFDM 方式であることを表す。（IEEE802.11g/n のとき）
「4」 ：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。
「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

無線モジュール内蔵について（無線 LAN 搭載モデルのみ）

本製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

商標について

取扱説明書では、OS名称を略記しています。
Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating systemです。
Windows® XP Professional x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system Professional x64 Editionです。
Windows Server® 2003の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 operating systemです。
Windows Server® 2003 x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating systemです。
Windows Server® 2008の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 operating systemです。
Windows Server® 2008 R2の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating systemです。
Windows Vista®の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating systemです。
Windows® 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、およびOutlookは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、OS X、Safari、iPad、iPhone、iPod、iPod touch、およびTrueTypeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
AirPrintおよびAirPrintのロゴは、Apple Inc.の商標です。
Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
UNIXは、The Open Groupの米国ならびにその他の国における登録商標です。
IntelおよびPentiumは、Intel Corporationの商標です。
Acrobat、Adobe、Photoshop、PostScript、PostScript 3、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Wi-Fi、Wi-Fi Direct、Wi-Fi CERTIFIED Wi-Fi Direct、Wi-Fi Protected Setup、WPA、および WPA2 は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. USAの登録商標です。
Gmail、GOOGLE DOCS、AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
AOSSは、株式会社バッファローの商標です。

各ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェアライセンス契約を有します。
ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

オープンソースライセンス公開

本製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。オープンソースライセンスに関する記述は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）から確認できます。
http://solutions.brother.co.jp/

コピーについて（レーザー複合機のみ）

法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債、地方債
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手やはがき（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）
- 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類

著作権のある物

著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。

その他の注意を要する物

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

レーザープリンター製品に関するお問い合わせ
050-3786-8871

レーザー複合機製品に関するお問い合わせ
050-3786-8881

受付時間：月～金　9:00～20:00 /土　9:00～17:00
日曜日･祝日･弊社指定休日を除きます。
※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、上記の「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）」にご連絡ください。
※Presto! PageManagerについては、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009　10:00～12:00　13:00～17:00（土日･祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール : support@newsoft.co.jp　ホームページ : http://www.newsoft.co.jp/

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格（MFCモデルのみ）に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations (MFC models only) of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries.
Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
●本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。（印刷物は2年です）

brother　ブラザー工業株式会社
〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1